



### 3. 事業

#### (1) 調査研究業務

##### 工業用水道事業研究大会

工業用水道施設の建設、維持管理、事業運営等に関する諸問題について予め検討課題を設定して会員相互間で意見交換、討議を行い、工業用水道事業の円滑な運営に寄与するため、岩手県内で9月（13・14日盛岡市で予定）に開催する。

##### 研究発表会

工業用水等に係る技術の進歩向上に資するため、工業用水道の建設、維持管理、経営の合理化及び工業用水・排水の処理技術等、工業用水に関するあらゆる部門について、会員の日頃の調査研究、試験成果等の発表会を、2～3月頃に開催する。

##### 工業用水道事業経営委員会（技術委員会と合同開催）

工業用水道事業研究大会における経営部門の検討課題の選定、提起された諸問題の検討及び政府への要望事項の調整等を行うとともに、必要に応じ工業用水道事業の経営の健全化、合理化のための方策等について検討を行う。

##### 工業用水道技術委員会（経営委員会と合同開催）

工業用水道事業研究大会における技術部門の検討課題の選定、提起された諸問題の検討等を行うとともに、必要に応じ工業用水道施設等の技術的諸問題について検討を行う。

##### 工業用水処理技術委員会（1月の編集委員会時に合同開催）

研究発表会等の開催について、具体的な企画、立案及び運営を行うとともに、必要に応じ工業用水・排水の処理技術上の諸問題について検討を行う。

##### 工業用水関連産業部会

工業用水道用品、技術又は役務を提供する関連産業界の立場から、専門的事項の調査研究、会員相互の連絡、諸問題の検討等を行う。

##### 工業用水関連分野のあり方ワーキンググループ、その他

- ・平成20年度に設置された「工業用水関連分野のあり方WG」における協会の今後実施すべき魅力あるあり方の具体的検討を続けて実施していく。
- ・必要に応じ、工業用水に係る諸問題について調査、研究を行うため、委員会等を設け種々検討等を行う。

## (2) 講習会・研修等に関する事業

必要に応じ、工業用水道の維持管理、経営及び工業用水・排水等に関する処理技術、水質試験法、水使用合理化等に関する諸問題を取り上げ、学識経験者、実務家等を講師とする講習会・研修会等を開催する。

## (3) 出版に関する事業

### 編集委員会

会誌「工業用水」の編集方針の決定、企画、原稿の審査等のため、編集幹事会を含め委員会を必要に応じ開催する。

また、会誌「工業用水」に掲載された論文等から会長表彰候補論文を審査決定して会長に推薦する。

### 図書出版及び図書出版のための企画

- ・会誌「工業用水」(隔月刊)
- ・工業用水道実務必携等の企画

## (4) 工業用水道管・弁類等製造事業場の検査に関する事業

### 工業用水道管・弁類等製造事業場

工業用水道管・弁類等の製造事業場については、事業体委員で構成する認定委員会により、製造事業場の設備、検査方法、品質管理等について審査等を行う。

### 工業用水道管・弁類の委託検査

工業用水道で使用するダクタイル鋳鉄管、鋼管、硬質塩化ビニル管、弁類等の検収検査を(社)日本水道協会に委託して行う。

#### ( 5 ) その他

協会ホームページの維持・充実を図るとともに、必要に応じ閲覧・検索システムの一層の拡充、構築を図る。

工業用水に関する図書、資料等を収集・常置し、会員の参考に供するよう努めるとともに、有益な情報・資料の提供等に務める。

河川整備基金助成事業に応募し、有益な調査報告書を作成し、会員への情報提供に努める。

#### 4 . 組織等の見直し及び公益法人制度改革への対応

「組織等の見直し委員会」における、一般社団法人移行後の組織形態及び定款等の見直しの検討結果を受けて、平成24年6月の第56回通常総会の議決を経て申請する。